

大学英語教育学会英語語彙研究会 第10回読書会のご案内

呼びかけ人 東京電機大学 相澤 一美
麗澤大学 望月 正道

第10回の読書会を以下の通り開催します。JACETの他の行事が午後5時から予定されている関係で、開始時間を30分ほど繰り上げます。また、次の課題図書を決めたいと思います。皆様お誘い合わせの上、ご参加ください。

記

開催日時：2008年10月25日(土)

場 所：東京電機大学神田キャンパス11号館16階 1601教室
http://atom.dendai.ac.jp/info/access/060319_11.html

時 間：13:30～16:30

参加資格：課題図書を読んだ人（JACET及び英語語彙研究会員でなくても可）

課題図書：Daller, Milton, & Treffers-Daller(2007). *Modelling and assessing vocabulary knowledge*. Cambridge University Press. Chap. 8, 9, 10（各自ご準備ください）

当日の予定：各 session では、内容の確認（20分程度）と討論（30分）を行います。

1	13:30-14:20	Chap.8 Helmut Daller and Huijuan Xue. Lexical richness and the oral proficiency of Chinese EFL students（時國）
2	14:30-15:20	Chap.9 Clarissa Wilks and Paul Meara. Implementing graph theory approaches to the exploration of density and structure in LI and L2 word association networks（相澤）
3	15:30-16:20	Chap. 10 Ellen Schur. Insights into the structure of LI and L2 vocabulary networks: intimations of small worlds（磐崎）
4	16:20-16:30	Wrap up
5	17:00-	Party

参加申込み：

資料や会場準備の都合がありますので、10月18日(土)までに読書会専用のHPから申し込んでください。<http://homepage.mac.com/itats/VARG/>

お問い合わせ：相澤一美 [aizawa\[@\]lck.dendai.ac.jp](mailto:aizawa[@]lck.dendai.ac.jp) * [] をはずしてください